



2021年12月6日

各 位

会社名 株式会社 LIXIL
代表者名 代表執行役社長兼 CEO 瀬戸 欣哉
(コード番号: 5938 東証・名証各一部)
問合せ先 常務役員 IR 室 室長 平野 華世
(TEL. 03-6706-7001)

本社移転により LIXIL の働き方変革をさらに進化

株式会社LIXIL（以下LIXIL）および一部グループ会社は、2022年8月より現在のWINGビル（東京都江東区）から住友不動産大崎ガーデンタワー（東京都品川区）へ本社を移転します。この移転は、LIXILが推進する働き方変革に合わせたもので、より小規模で、人をつなぎコミュニケーションが生まれる場となるようカスタマイズされたオフィス環境を整えることを目的としています。また、新本社への移転、WINGビルの土地・建物の売却は、本社運営費用の削減や、資本効率の向上につながるものと判断いたしました。

なお、WINGビル土地・建物の売却が連結業績に与える影響は軽微であると見込んでおりますが、今後公表すべき事項が生じた場合には、速やかに開示いたします。また、2023年3月期の業績に与える影響につきましては、2023年3月期の業績予想に反映して開示する予定です。

詳細は、添付ニュースリリースをご参照ください。

以上

報道関係各位

2021年12月6日
株式会社 LIXIL

本社移転により LIXIL の働き方変革をさらに進化

～柔軟な働き方の一環として、オフィスをコミュニケーションと人をつなぐ場に～

株式会社 LIXIL（以下 LIXIL）および一部グループ会社は、2022年8月より現在の WING ビル（東京都江東区）から住友不動産大崎ガーデンタワー（東京都品川区、以下大崎ガーデンタワー）へ本社を移転します。この移転は、LIXIL が推進する働き方変革に合わせたもので、より小規模で、人をつなぎコミュニケーションが生まれる場となるようカスタマイズされたオフィス環境を整えることを目的としています。また、新本社への移転、WING ビルの土地・建物の売却は、本社運営費用の削減や、資本効率の向上につながるものと判断しました。

LIXIL は、新型コロナウイルス感染症（COVID-19）の影響が、私たちの生活や事業環境に様々な変化を及ぼす中で、迅速に判断し柔軟に対応してきました。オフィスで働いていた従業員は在宅勤務が基本となり、決まった場所、時間、方法で働くという従来の働き方から脱却し、自身のライフスタイルに合わせた自律的な働き方へ転換しています。この変革によって、従業員は、生産性や効率性を重視しながら、自身の能力を存分に発揮することができるような働き方が可能になりました。LIXIL では、COVID-19 感染拡大以前の働き方に戻るといったことはありません。

このような変化を受け、LIXIL の新しい本社では、オフィスに対する最新のニーズに応える環境を整えます。オフィスは、従業員が執務にあたる場所ではなく、コミュニケーションとコラボレーションを行う場であると位置づけています。多くの従業員が在宅勤務を行うバーチャルな職場環境においては、従業員同士が実際に会うことで強いつながりを実感する場所が、さらに重要になっています。大崎ガーデンタワーは、広大なオフィスフロア面積（1フロア 1,600 坪超）を有しており、多くの従業員が同じ空間に集まることができるオープンなオフィス設計が可能で、議論やコミュニケーションをより効率的にし、創造性を高めることができます。また大崎という立地は、品川駅や羽田空港にも近く、首都圏のみならず国内や世界各地からのアクセスにおいても利便性が高い場所となります。

LIXIL の社長兼 CEO の瀬戸欣哉は次のようにコメントしています。

「LIXIL では、従業員の誰もが能力を最大限に発揮して働くことができる環境の構築を目指しています。個々のニーズやライフスタイルに応じた働き方を可能にすることで、よりインクルーシブな職場を構築することができます。そしてそれが、ビジネスの推進力となり、“世界中の誰もが願う、豊かで快適な住まいの実現”という当社のパーパス（存在意義）の追及にもつながるのです。新本社への移転により、この変革をさらに加速していくことができると確信しています」

LIXIL では、スーパーフレックス制度の導入など、人事制度改革の実施や社内 SNS である「Workplace」などのデジタルツールの導入により、柔軟な働き方を実現しています。従業員が自律的に働き方を選択できることは、ワークライフバランスの向上をサポートし、よりインクルーシブな職場環境の構築につながります。LIXIL では、これからも従業員の働き方を変革する取り組みやさらなるデジタル化を推進し、従業員エクスペリエンスを向上させていきます。

なお、WING ビル土地・建物の売却が連結業績に与える影響は軽微であると見込んでいます。

<概要>

LIXIL の本社を大崎ガーデンタワーへ移転します。現在の本社である WING ビルは、2023 年 3 月に NIJI 棟を除く KAZE 棟、HIKARI 棟、HOSHI 棟での業務を終了します。

移転先：住友不動産大崎ガーデンタワー ([link](#))

賃借階数：24 階 1,661.32 坪(5,492 m²/59,115sqft) 、 19 階 346.28 坪(1,144 m²/12,313sqft)
合計 約 2,008 坪(6,636 m²/71,428sqft)

移転会社：LIXIL および一部グループ会社

移転日：2022 年 8 月予定

About LIXIL

LIXIL は、世界中の誰もが願う豊かで快適な住まいを実現するために、日々の暮らしの課題を解決する先進的なトイレ、お風呂、キッチンなどの水まわり製品と窓、ドア、インテリア、エクステリアなどの建材製品を開発、提供しています。ものづくりの伝統を礎に、INAX、GROHE、American Standard、TOSTEM をはじめとする数々の製品ブランドを通して、世界をリードする技術やイノベーションで、人びとのより良い暮らしに貢献しています。現在約 55,000 人の従業員を擁し、世界 150 カ国以上で事業を展開する LIXIL は、生活者の視点に立った製品を提供することで、毎日世界で 10 億人以上の人びとの暮らしを支えています。

株式会社 LIXIL (証券コード: 5938) は、2021 年 3 月期に 1 兆 3,783 億円の連結売上高を計上しています。

LIXIL グローバルサイト : <https://www.lixil.com/jp/>

LIXIL Facebook (グローバル向け) : <https://ja-jp.facebook.com/lixilglobal/>

LIXIL Facebook (日本国内向け) : <https://www.facebook.com/lixilcorporation>